

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業名	地域防災事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	防災危機管理課			
施策	2-3	自然災害・都市災害への備えと予防		主管課長	鶴巻 浩二			

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民等、自治会、自主防災組織	意図	防災意識の向上や防災力の向上を図り、災害に強い地域づくりを行う。
事業内容	総合防災訓練や地域での防災訓練・防災講話及び防災リーダー研修会を実施する。地域の防災力向上のため、自主防災組織の設立を自治会に働きかけるとともに、自主防災組織に対して防災資機材整備等に対する補助金事業を実施する。災害に強い地域づくりのためのモデル事業を実施する。市内在住の防災士による講演など、防災士の活用を図る。			
事業開始から現在までの状況変化	東日本大震災以降、自治会や自主防災組織で防災意識が向上しており、自主防災組織に対する支援の重要性が増している。また、自主防災組織の組織率の向上が求められている。			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		自主防災組織数	123	129	132	団体	↑↑↑
	市総合防災訓練参加者	0	898	736	人	↑↑↑	
	自主防災組織率	69.50	72.10	73.70	%	↑↑↑	自主防災組織数 ÷ 自治会数
指標で表すことができない定性的な成果	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）						自主防災組織数 ÷ 自治会数
事務事業のコスト		平成26年度	平成27年度	平成28年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		19,147,101	17,082,639	9,115,207			
事業費(b)(円)		4,486,101	1,181,639	1,390,707			
うち一般財源		4,486,101	1,181,639	1,390,707			
職員給与費(c)(円)		14,661,000	15,901,000	7,724,500			
人役・職員(人)		2.00	2.00	1.00			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)		0.50	0.50	0.50			
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	拡 充 （事業を拡大して継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

今年度(H28)の改善計画	地域の防災力を高めることが目的である自主防災組織の組織率の向上を図る。	取組の課題	自治会に未加入の市民やマンション組合などに関して、地域の防災力向上のための対応が課題となっている。
今年度(H28)に実施した取組	自主防災組織の防災訓練の支援、自主防災組織等を対象とした防災講話及び防災リーダー研修会を実施した。	今後の改善計画	地域の防災力向上のため、自主防災組織の設立を促進するとともに、より実効性のある組織として活動できるよう支援する。